



お元気ですか
志村 たかよし です

第490号 2010年4月25日

日本共産党中央区議団

中央区 築地 1-1-1
電話 3546-5563
FAX 3546-9570

現在地再整備を求めつつ、万が一の「移転」も準備

第一回「新しい築地をつくる会」を開催



4年ぶりに開いた会の冒頭で挨拶する古屋会長

4月14日、「新しい築地をつくる会」の第1回目の会議が開かれ、東京都市に対し、現在地再整備を求めていくとともに、万が一の移転に備え、要望や陳情を行っていくことを確認しました。

「新しい築地をつくる会」とは

中央区は、99年11月に、東京都が築地市場の豊洲移転を打ち出した際、町会、関係団体、区議会、区が一体となって「築地市場移転に断固反対する会」を立ち上げ、抗議と要望活



「新しい築地をつくる会」の様子=区役所内

動を行ってきました。

しかし、06年2月の総会で、「万が一」が移転を強行した場合に備える」として、断固反対の旗を降ろし「新しい築地をつくる会」に改組してしまっただのです。

日本共産党は「断固反対」の旗を降ろすことに反対しました。

土壌汚染問題を契機に、

「移転」反対の世論が広がる

その後、築地市場「移転」問題は、

土壌汚染の問題が大きな世論となって「移転反対」の声が広がり、都の思惑通りすすみませんでした。

私(志村)は、こうした気運をとらえ、積極的に行動すべきだと議会の中でくりかえし「つくる会」の開会を主張してきましたが、残念ながら4年間一度も開かれませんでした。

都議会の動きを受けて開会

しかし、都議会で、現在地再整備に関する議会での検討結果を都知事が尊重することや土壌汚染を無害化することなどの付帯決議を付した上で、豊洲への移転整備を含む平成22年度東京都中央卸売市場会計予算が可決されたことを受け、急ぎよ「つくる会」を開きました。

*この付帯決議について私は、同日行われた企画総務委員会で、移転を前提にしたものであることを批判しつつ、付帯決議に書かれている「土

環境汚染の検証」や「現在地再整備の検討」、「意向調査」を都がしっかりとやるやるよう、区として都に対し申し入れすることを求めました。

日本共産党、都知事等への「現在地再整備」の申し入れを要求

「つくる会」で、日本共産党区議団を代表して出席したおぐり智恵子幹事長は、3月から党区議団が行っている「区民アンケート」でも移転反対が66%にのぼっていることを紹介し、「3月都議会で『築地市場移転NO』を掲げていた民主党まで移転整備費をふくむ予算に賛成してしまっただけは重大だが、付帯決議が付き、ともかくも石原都知事の知事部局に『現在地再整備検討』の組織を設けたというだから、これをそのにせ具体的に検討させるために会としても全力をあげる必要がある」とし、「つくる会」として再度「現

在地再整備」を都知事、都議会各会派へ申し入れを行うことを求めるともに、「最終的には国が開設の認可をおこなう。農水大臣も『安全については一切問題はないと言っていることにならなければ認めるわけにはいかない』と述べているのだから、国へも申し入れすることが重要だ」と発言しました。

築地の町会の代表からは「突然、明日から市場を閉めるといわれたらアウト。早めの対応をよって欲しい」という意見も出されました。

最後に古屋勝彦会長が、「この会を随時開き、現在地再整備を東京都に求めていくとともに、万が一の移転に備え、要望や陳情を行っていく」と挨拶し、閉会しました。

日本共産党中央区議団は、これからも現在地再整備実現のために全力をあげる決意です。

「つくる会」での場外市場関係者の発言（趣旨）

「約500店ある場外市場では、アンケートで9割以上が移転に反対している。

市場の機能について全国の市場を視察してきたが、立派な市場ができ広くなっても、お客が減る、取扱量も減っている所がある。移転に仲卸が反対するのは当然だと思う。なぜ、全部豊洲に持って行くのか。場外市場は一時期お客さんが少なくなったが、今、みんながんばって増えてきている。仲卸と一体となればいい市場になる。

移転には断固反対だが、反対派、賛成派が話し合っしてほしい。流通機能などを他の場所に移せば、現在地再整備は出来ると思う」

（築地場外市場商店街振興組合

鈴木章夫理事長）

「つくる会」での矢田区長の発言（趣旨）

「市場を残してほしいという意見は同感。しかし、万が一移転されてもプロの方にも通用する鮮魚マーケットをめざす。

都の予算は通ったが不明な点も多々ある。6月には環境汚染の実験結果を出すというが、これも科学的に検証する必要がある。豊洲の杭の件を都に聞いても答えない。都の知事部局に現在地再整備の検討部局を立ち上げるとのことなので、都議会での議論を見極めたい。国も動くと思う。上野動物園を超える観光地にもなっている築地を売却し、乱開発されては困る。老朽化しているからこそ早く再整備をと要望してきた。いますぐどうこう言えないが、しっかり見極め、場外の方々にも心配かけないようにしていきたい。万が一の場合は、区の土地も活用し、鮮魚マーケットは半年前には開業したい。なんとしても、築地のにぎわいと活気を守っていく」